

【近親NTR】義父の優しい肉体調査  
～不感症の嫁を、詭弁と快楽で支配する背徳の夜～

サンプル(一部抜粋)

(ノック音)

「...はい？」

「あ、カナちゃんか。  
...泣いてる...のか？」

「一体どうしたんだ？  
息子に何かされたのか？」

「...とにかくこっちに座りなさい。  
ベッドの上しか座る所がなくて申し訳ないが...」

「...え？  
息子が浮気...？」

「...あいつ...」

「...私に悪い所があったって...？  
カナちゃんのどこが悪いんだ？」

「...夜が上手くいかない...？  
...そ...それは息子が下手なだけじゃ...」

---

「...カナちゃんの体がおかしいか、調べてあげる。」

(布の擦れる音・近づく音)

「目を閉じて。」

(くすつと笑う音・短いリップ音)

「...もう息を漏らして...気持ちいい？  
...今からそんなので大丈夫？」

(服のボタンを外し、ブラのホックを外す音)

「...隠しちゃダメだよ。  
ん？お義父さんに見られるのが恥ずかしい...？」

「...これはあくまで体がおかしくないかの調査だ。  
いいね？」

(下着に手を入れる)

「...もう濡れてる。  
ほら、ここ。熱くなってるよ。」

(クリトリスをなぞる音)

「...まだなぞってるだけなのに、そんなに息を乱して...」

「俺があんな馬鹿息子と同じなはずがないだろう？」

義父のテクニクに翻弄される禁断の一夜は本編にて一